

七月二十五日
晴
高良名



大尉ノ指示ヲ受スベシ

二第二十四師團通信隊 陸軍兵長佐藤又一

以下九名本二十四日小松隊ニ配屬セラル

三一七〇師團參謀長ヨリ左ノ要旨命令ヲ受領一八〇〇

下達

各部隊ハ速カニ出發準備ヲ完了荷物ハ驛ト

交渉スベシ

四 陸軍兵長郷司 豊

業務連絡多ク福岡ニ出張中ノ處本二十四日歸隊ス

一中隊ハ教育訓練並ニ車輛整備ニ邁進

日々命令

一第二十四師團通信隊 陸軍兵長佐藤又一

以下九名小松隊通信連絡ノタメ配屬中ノ處本

二十五日歸隊ス

七月二十日
晴
高

命令下達

一 門司ニ集結ノタメ午前出發準備ス
二 一三〇〇山八三小作命第十二號下達
三 一七〇〇一八〇〇隊屬兵器彈藥ノ搭載開始終了
四 二三〇〇山三三小作命第十三號下達
五 一〇五五山八三小作命第十四號下達
六 三〇六三隊屬兵器貨物彈藥卸下開始
七 三〇九〇山三三小作命第十五號下達
八 四〇四四山三三小作命第十六號下達

七月二十日
晴
高

命令下達

一 門司ニ集結ノタメ午前出發準備ス
二 一三〇〇山八三小作命第十二號下達
三 一七〇〇一八〇〇隊屬兵器彈藥ノ搭載開始終了
四 二三〇〇山三三小作命第十三號下達
五 一〇五五山八三小作命第十四號下達
六 三〇六三隊屬兵器貨物彈藥卸下開始
七 三〇九〇山三三小作命第十五號下達
八 四〇四四山三三小作命第十六號下達

陸軍上等兵 山本 榮
部隊先發隊トシテ博多ニ出張中處本二十五日歸隊ス
陸軍少尉 八卷 耕一
同 軍曹 伊藤 四郎
業務連絡ノ為福岡並ニ下関出張中ノ處本二十五日
歸隊ス

山八三小作命第一二號

小松 隊 命令
精 高 三 台

- 一 中隊ノ門司ニ集結ヲ命ゼラレタリ
- 二 中隊ハ荒木驛ニ向ヒ前進セムトス
- 三 行進順序ハ建制順序トス
- 四 荒木驛ニ到着セバ近藤少尉ノ區署ニ依リ貨車
並ニ貨物ヲ搭載スベシ
- 五 中隊ハ戰勝祈願ノ為若崎中尉ノ指揮ヲ以テ高
良神社ニ参拜シタル後荒木驛ニ向ヒ前進ス
- 六 余ハ荒木驛ニ在リ

輸送指揮官 小松 保 男

下達涉口達筆記



山八三小作命第一三號

小松隊命令

七月二十六日三三〇
荒木驛

一中隊八門司三集結、為荒木驛發八〇二四列車ニテ
明二十七日〇一一〇發列車ニテ出發セムトス

二搭載開始終了左、如シ

貨物貨車	一七〇〇	一八三〇
人員	一一〇〇	一一三〇

三搭載區分左、如シ

才ノキ 一七輛 自動車三四輛 (小型ニテ含々)
 (合乗燃料)

ハ 二輛 人員 全員

四列車内ニ於ケル連絡ハ遊傳ニ依ル
 五列車内ニ於ケル警戒ハ不寝番ニ名ヲ以テ行フ
 六輸送指揮官ハ第一號車ニ在リ

輸送指揮官 小松保男

下達法 口達筆記

火三小作命第一四號

小松隊命令

七月二十七日 〇五五五
八〇二四列車

- 一 中隊ハ〇五五五本列車門司埠頭到着ト同時
ニ下車ス
- 二 下車ハ中隊長ノ號令ニ行フ下車ハ右側ホーム
トス 竝ニ貨物ノ卸下
- 三 人員下車シホームニ裝具ヲ脱シタル後ニ貨車竝
ニ貨物ヲ卸下ス
- 四 卸下シタル車輛ハ本道路丸通倉庫左側ニ車輛ヲ集
結スベシ

輸送指揮官 小松保男

下達法 口達筆記

下達後 口達筆記 送指揮官 小松保男

下達後 口達筆記 送指揮官 小松保男

給スレシ

日付トシテ各隊員ハ本道路ハ通命隊員五圓ニ隊員ヲ集
ニ隊員ヲ集トス

三人隊トシテ各隊員ハ五圓ニ隊員ヲ集トス
トス 各ニ隊員ヲ集トス

ニト隊員ハ各隊員ハ五圓ニ隊員ヲ集トス
ニト隊員ハ

一ト隊員ハ五圓ニ隊員ヲ集トス
一ト隊員ハ五圓ニ隊員ヲ集トス

小松隊命令

七月二十七日。九。〇。〇
明司

トシテ各隊員ハ五圓ニ隊員ヲ集トス

山八三小作命第一五號

小松隊命令

七月二十七日。九。〇。〇
明司

一中隊前司駐屯間門司町丸山國民學校ニ宿營セトス
宿營地進入ノ時機ハ後命

ニ宿舎ハ裁縫室トシ細部ハ現地ニ於テ指示ス車廠ハ
校庭トス

ニ給養ハ兵站給養
四各小隊ハ車廠衛兵トシテ一一。〇。〇以降別命アル迄一

時間交代一名宛差出スベシ
五予八一。〇。〇。一一。〇。〇間船舶司令部ニ爾後丸根ニ在リ

中隊長 小松保男

下達後 口達筆記